

池間の中学生大活躍

具志堅智希くん・平良尚也くん



すまだてい

発行者
NPO法人いけま
福祉支援センター
電話:75-2870



金城駿介くんのバドミントンでの活躍に引き続き、今月も池間の中学生が活躍しています。

今年の慰霊の日(6月23日)、まだ市民劇場で開催された宮古島市戦没者追悼式及び平和祈念式典にて、池間小中学校3年の具志堅智希くんが平和へのメッセージを朗読しました。宮古

の中学生を代表して舞台上に立った智希くんですが、立派に大役を果たし、翌24日の宮古新報には、大きな顔写真と作文が全文掲載されました。紙幅の都合上、一部抜粋して朗読された作文をご紹介します。

「いまでも」

…略… 僕たちは世界中が平和になるために、何ができるだろう。世界からみたらちっぽけな存在かもしれないけれど、今も昔もかわらない「命どう宝」の精神を未来に伝え続けることができます。一人一人が集まれば、大きな力になるはず。命に優劣はありません。世界中に失つていい命なんて一つもないはず。声を大にして叫び続けなければなりません。

さあ、世界中が日本が、沖繩が、そしてここ宮古島がいつまでも平和であるよう、互いに手を携え、平和の誓いを心と声でうたいましょう。平和の心をいつまでもいつまでも。

一方、同3年の平良尚也くんは、全宮古中体連の110mハードル競技で見事優勝し、7月9日の県大会へ出場します。

県大会参加にあたっては、体協や老人

クラブ有志が中心となって寄付を募り、尚也くんの健闘をバックアップしています。8日に開催された総合学習発表会の場では、力強く決意を述べてくれました。県大会での活躍を期待します。(三輪)

老人クラブの親睦Gゴルフ大会

6月26日(日)16時から、老人クラブ主催の親睦グラウンドゴルフ大会がゆむいGゴルフ会場で開催されました。

初開催となる今大会には約35名が参加、2ゲームを楽しみました。優勝は、山里辰一さん。なんとホールインワンを3回も出しました。

また、開催日にちなみ6位、16位、26位には老人クラブ会長としてお米が授与されました。(木下)



ユガタイの紙芝居

6月25日(土)のシマ学校では、利用者のおばあ達と学童の子ども達が一緒に紙芝居を作りました。池間島に古くから伝わる、ユガタイの一話で「ウツシヤヌガタイ」です。

時代の流れと共に薄れていく島の方言をアングやユガタイ話で子供達に楽しく遊び感覚で伝承出来たら、どんなにか素敵なことでしょう。

この日はスタッフが下絵を描



いた十枚の大きな紙が準備されました。五つのグループで二枚づつ完成します。説明や注意を聞いた後に色塗りが始まりました。子供達はおばあ達のアドバイスを受けながら、絵の具やクレヨンで頑張つて塗ってくれました。二時間足らずで十枚の

ふからすや〜オープン!

7月7日(木)、ランチのお店「ふからすや〜」がオープンしました。

テラス席もあり、海を眺めながらくつろぐこともできます。

勝連浩乃さんによる「ふからす(楽しい)や〜(家)という名前には、お客さんが自分のホームのように感じて集まるような場所にした」という思いが込められているとのこと。トレードマークの看板

当面は定休日を設けず、1時半から14時のランチタイム営業です。豚の味噌煮など島の伝統料理をメインにしたメニューを予定しています。(木下)

をはじめ、店舗はたくさんの方の協力によって助けられて完成

809472(ふからすや〜)です。お問い合わせは、0990091



中学生「島」発表会

7月8日(金)生き生き教室(於離島振興センター)にて、池間中学校3年生が、昔の池間島の暮らしについて調べたことを発表会しました。「産業」「池間大橋」「暮らし」「食べ物」などのテーマに分かれて、生き生き教室の利用者をはじめ島の年長者のみなさんをたずねて教えてもらったことを発表しました。90代のおばあに教えてもらった木の実の名前などは、フロアの60代のおばあからは「知らなかったよ〜」という声も。「池間のおばあたちが一番好きな池間の料理はなんでしょう?」といったクイズも盛り上がりました(答えは「豚の味噌煮」だそうです)。

発表会の後は、陸上ハードル県大会に出場するため、空港へ向かうという平良尚也君を、会場のおばあ、おじい、中学生による池間応援歌の大合唱で「がんばれよ〜」と送り出しました。

